

入場制限の変更について

○利用人数について

◆大・小ホール／プラネタリウム

※定員の100%を認める催し物

ア 大声での歓声、声援などが無いことを前提とする場合は、次の全てを満たす場合に限り、定員の100%の利用を認める。

- ・これまでの類似イベントの開催実績において参加者が歓声、声援等を発し、又は歌唱する等の実態が見られていないこと。
- ・マスク着用を含め、ガイドラインに沿った感染防止策が実施されること。

例：クラシック音楽等のコンサート、歌謡曲等のコンサート、ミュージカル、演劇、舞踊、伝統芸能、講演会、研修会など

※定員の50%までの催し物

イ 上記アの全ての条件を満たすことができない催し物

例：ロックコンサート、ポップスコンサート、キャラクターショーなど

◆ギャラリー／研修室／和茶室

※定員の100%を認める催し物

ア マスク着用の担保

- ・マスク着用率100%を担保できること。
マスクの着用状況が確認でき、個別に注意等ができるもの。
マスクを持参していない者がいた場合は主催者側でマスクを配布する。

イ 大声を出さないことの担保（大声の抑止）

- ・利用者、参加者等が歓声、声援等を発し、または歌唱するものではないこと。
大声を出す者がいた場合は、個別に注意等ができるものとする。

ウ 飲食を伴わないこと

- ・会館内で飲食を伴わない利用であること。

※定員の50%までの催し物

エ 上記ア・イ・ウ全ての条件を満たすことができない催し物

特記事項

- ・ステージ上の定員は隣同士の間隔を1m以上確保することで、定員を緩和する。
- ・大小ホールで異なる団体の同時利用は可能とする。
- ・研修室と和茶室で異なる団体の同時利用は可能とする。
- ・当面の間、研修室1および研修室2は1室として使用する。
- ・会館内では乳幼児のマスク着用義務は除く。
- ・今後国や県の要請、ガイドラインが変更になった場合は必要に応じて利用制限の見直しを行う。

項目	内容
入場者数の把握 感染防止策の事前周知	<ul style="list-style-type: none"> ・チケット販売数、申込者数などで入場予定数の把握をしてください。 ・参加者全員に感染防止策の対応を実施する旨の周知をしてください。
スタッフの配置	<ul style="list-style-type: none"> ・ロビー案内、受付、客席、トイレで密集を避けるため、必ずスタッフを配置してください。
開場時間の設定	<ul style="list-style-type: none"> ・入場する時間（開場時間）は少なくとも45分以上を目安とし、エントランスロビーやホールロビーの待機者を作らない工夫をしてください。密集を避けるため、館内の椅子や机は撤去されております。
手指消毒と検温、マスク着用の徹底	<ul style="list-style-type: none"> ・検温は会場入り口にて主催者が実施してください。 ・非接触型体温計は主催者にてご用意してください。ご用意できない場合はご相談ください。 ・37.5℃以上及び体調不調の方は入場不可です。
施設利用に伴う確認書 （別紙1）の提出	<ul style="list-style-type: none"> ・利用申請時、または利用日までに「施設利用に伴う確認書」を提出してください。
参加者（来場者）リスト （別紙2）の提出	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者が取りまとめて会館に提出してください。 ・用紙は必要な枚数を会館にお申付けください。 ・氏名、住所、連絡先が記載されているものであれば、任意のものでも可能です。 <p>ー記載・提出方法の例ー</p> <ul style="list-style-type: none"> ◆当日、受付で個人ごとにリストに記入してもらう。 ◆事前配布し、記入したものを当日持参してもらう。 ◆主催者が一覧表を作成する。
座席の間隔の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・密を避けるため使用座席の配置を行ってください。 ・大小ホールの客席1列目は使用できません。
進行方法	<ul style="list-style-type: none"> ・打合せは2週間前までに行ってください。 ・打合せは電話やメールでも可能です。 ・舞台上では十分な間隔を確保してください。 ・出演直前までマスク着用を徹底してください。 ・客席では大声での歓声、声援は行わないでください。 ・舞台袖や楽屋などにおいても密を回避してください。
換気と休憩	<ul style="list-style-type: none"> ・1時間ごとに15分以上の換気を実施してください。 ・本番時間でも可能な限り客席の扉は開放してください。 ・休憩時間はトイレの密集回避のため余裕を持って設定してください。
使用備品	<ul style="list-style-type: none"> ・マイクの使用本数は、1人1本とし最大6本までです。 ・可能な限りマイクスタンドを使用し直接触れないようにしてください。 ・会館所有の楽器（ピアノ、打楽器）は会館が用意しているノンアルコール除菌を使用してください。
飲食	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な水分補給を除き、飲食はレストランおよび楽屋のみで可能です。 ・使用時に出了たゴミは主催者が必ず持ち帰ってください。
消毒	<ul style="list-style-type: none"> ・会館職員の指示に従い、客席、ロビー、楽屋の机、椅子、手すり等の消毒を実施してください。消毒用品は会館で貸し出します。